

ここいろ

ジェンダー講座

* 日程が変わりました *

伊丹市は、性別に関わりなく自分らしく生きられる社会を、次世代に引き継ぐ豊かなまちをめざしています*。
センターの愛称「ここいろ」は、一人ひとり（ここ＝個々）が自分の色（いろ）を彩ることのできる拠点施設であることを願って公募で名付けられ、昨年オープンしました。「ここいろ」で、身近な疑問・関心事からジェンダーについて考えてみませんか。
（*第2期伊丹市男女共同参画計画より）

【3回講座】 各 10:00～12:00

8/12

(木)

①

ジェンダーとは ～ コロナとジェンダー格差 ～

田上 時子さん (NPO 法人女性と子どものエンパワメント関西 理事長)

8/19

(木)

②

自分らしく生きることは
～ LGBTってなんだろう? ～

藤原 直さん (LGBT活動家)

8/26

(木)

③

誰ひとり取り残さないスポーツであるために
～ 体育・スポーツに潜むジェンダー課題 ～

井谷 恵子さん (京都教育大学 名誉教授)

参加費無料

会場：伊丹市立男女共同参画センター ここいろ

対象：テーマに関心のある方 20人

保育：6人 (1歳～就学前まで、一人につき1回300円)、要予約

申込み：電話または 窓口、センターHP で 受付

ここいろ 新型コロナウイルス予防対策中！



館内換気



館内消毒



お席の間隔

主催 伊丹市立男女共同参画センター ここいろ

指定管理者

NPO 法人女性と子どものエンパワメント関西

伊丹市宮ノ前2-2-2 伊丹商エプラザ5階

電話：072-781-5516 FAX：072-781-5530

<https://www.itami-kokoiro.jp/>

(*専用駐車場はありません。)

お車でお越しの際は、宮ノ前地下有料駐車場等をご利用ください。)

申込み
こちらから



[講師紹介]

たがみ ときこ
田上 時子 さん

NPO 法人女性と子どものエンパワメント関西 理事長

早稲田大学卒業後、カナダ留学。1988年9月に帰国。子どもの力を信じ、幼児期から思春期にいたるまであらゆる子どもの問題に取り組み、子どもと親をサポートする活動を精力的に行っている。2011年文部科学大臣より「社会教育功労賞」受賞。JICA 人身取引被害者支援・自立支援促進プロジェクト短期専門家。著書に『子どもとのコミュニケーションスキル』、『親と子どもの感情 BOOK』、翻訳絵本『わたしのからだよ!』（2017年11月復刊）など多数。

ふじわら なお
藤原 直 さん

LGBT 活動家、MixRainbow 副代表（尼崎市 LGBT コミュニティ）

1978年生まれ。女性として生まれて、男性として生きるFTMトランスジェンダー。保育士7年NZ滞在5年、行政職員や保険営業などを経てLGBT活動家へ。3歳頃から生きづらさを感じながらも20代後半までカミングアウトできず。その経験から、誰もが多様性を認め合い自分らしく生きる社会を作りたいと全国の企業、行政、学校で年間70回LGBT講演活動を行っている。2015年日経ビジネスLGBT特集掲載。2017年LGBT世界一周達成。2020年宝塚市教育委員会にて保育士向け研修を担当。

いたに けいこ
井谷 恵子 さん

京都教育大学 名誉教授

兵庫県出身、兵庫県の高等学校に勤務後、1994年に京都教育大学に移り、教員養成に携わる。2019年より学生生活・国際交流担当副学長。日本スポーツとジェンダー学会元会長。近年の研究課題は、体育のジェンダー・ポリティクス、体育での嫌な経験に関するインタビュー調査など。「スポーツ・ジェンダー学への招待」共編著（2004）、『よくわかるスポーツとジェンダー』共著（2018）、「オリンピックという名の虚構」監訳（2021）など。

[図書・情報スペース]

伊丹市立男女共同参画センター ここいろ は、一人ひとり(ここ=個々)が、自分の色を彩ることのできる「男女共同参画社会」の実現を目指す、拠点施設です。

図書・情報スペース では、自分らしく生きる、生きづらさを乗り越えるヒントや、ジェンダーについての学びを得られる本、コミックなどを揃えています。1人3冊、2週間まで 貸し出し出来ます。



図書・情報スペース



フリースペース